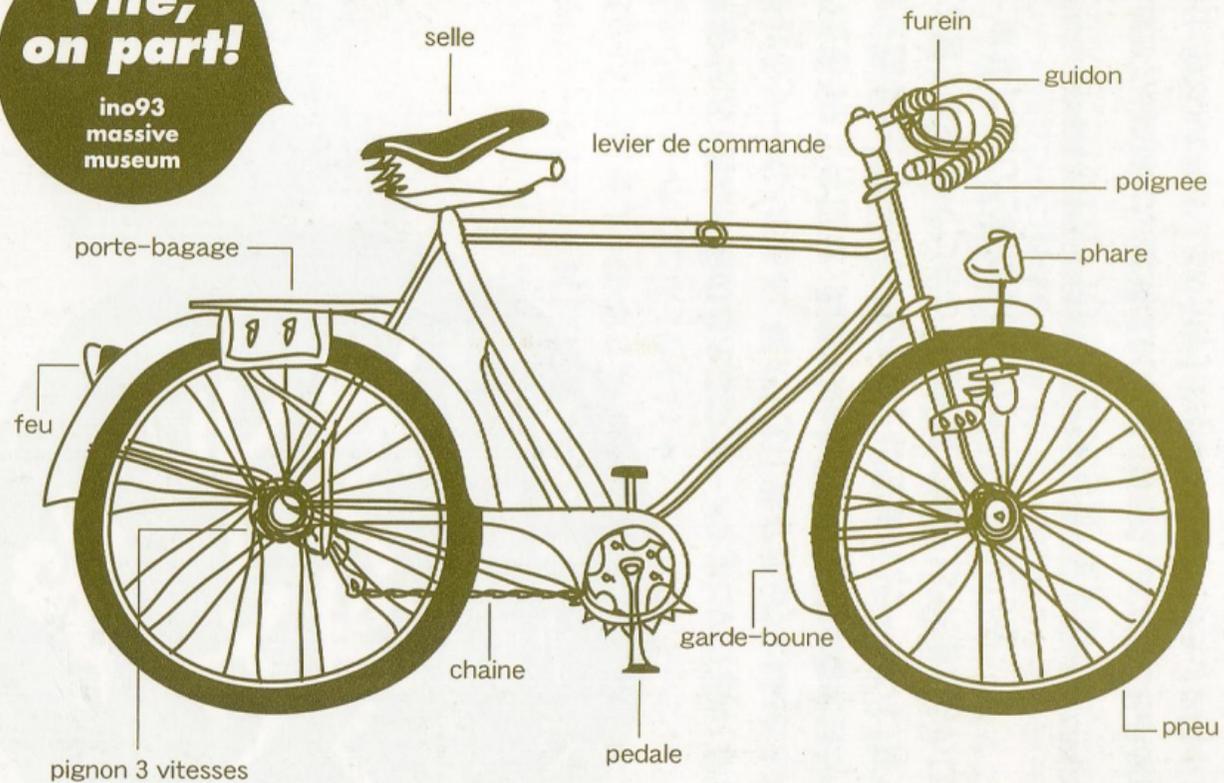


**Vite,
on part!**

ino93
massive
museum



ご自由にお持ち帰りください。

2003.5▶6

みんなの笑顔が力の源だ

力の源通信

COMMUNICATION FREE PAPER

Vol.35



光客も探していく福岡を代表する一軒」と言っても過言ではない。

『博多だるまラーメン』は、秀登さんが2000年12月、両親の店「だるまラーメン(1963創業～2000閉店・東区箱崎)」の味を引継いで、現在地に移転オープンした店。『博多だるまラーメン』を開店してからは、店に併設した麺工房で父・登さんが、麺づくりを担当してくれている。飲みやすくマイルドなとんこつスープにコシのある極細麺。親子2代の味が一つになったものが、今日の「博多だるまラーメン」の味なのだ。

親に反抗して出した『秀ちゃんラーメン』。そして、両親の育ててきた味を未来につなぐため、立ち退きを機に引継いだ「博多だるまラーメン」。その間、約3年。歳月が彼に親の有り難味とラーメンの難しさを教えた。2軒目は店の雰囲気も外に取り付けた看板も「だるまラーメン」そのもの。気がつけば、母親のお腹にいたときから「だるま」のラーメンと両親が、彼をここまで育ててくれたのだ。そんなことが充分わかるようになった昨半夏、彼は念願だった東京出店を果たす。赤坂に出したカフェスタイルの店「ラーメン屋 秀」。女性一人でも入れるラーメン屋をコンセプトにしている。

両親の背中を見て育った生粋のラーメン屋のせがれ。これからどう進んでいくのかを最近よく考えるらしい。父は彼に何度か言った。「ラーメンしかない人生を送るな」と。その言葉を胸に刻みむように彼は言う。「でも、いっぺんきりの人生。犠牲にするものもあるけど、いちばん好きなラーメンを思う存分やってみよう」と。

道半ば、志半ばに立ち、手探りながらも懸命に走る彼の話を聞きながら「ラーメンに負けないくらい図太く、骨太く、コクのある生き方をして欲しい」と思った。

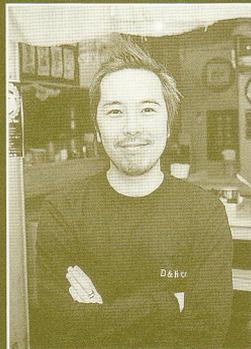
博多だるまラーメン (有限会社D&H)

店主

河原 秀登さん

KAWAHARA HIDETO

1966年12月23日、福岡市に生まれる。アメリカへ留学したことで単位を落とし、大学を中退。家出同然に大阪へ行き、調理の勉強をする。地場の割烹で1～2年修行し帰郷。23歳から両親の店「だるまラーメン」を手伝う。以降、紆余曲折を経て今日に至る。*発行人・河原成美と縁戚関係はありません。



所在地/福岡市中央区渡辺通り1-8-26
電話番号/092-761-1958
休日/年末年始
営業時間/12:00～13:30、19:00～翌1:30



ラーメン 東へ西へ

No.35・・・福岡
博多だるまラーメン

「博多らしい昔ながらのとんこつラーメン」という言い方で紹介されるラーメンがある。果たして「昔ながら」とは、どんな味なのだろう？ 今回は、両親の味を引継ぐ博多の2代目ラーメン屋を訪ねた。ラーメン屋の息子に生まれ、ラーメンに育てられたと言う男が、いくつもの葛藤を経て築き上げてきたものは、福岡と東京に出した異なる3軒のラーメン屋だった。

「人はどこから来て、どこへ行くのか。昔から、そんなことが気になって仕方ないんです」という店主・河原秀登さん。ラーメン屋の息子に生まれ、ラーメン屋になるつもりはなかったのに、いまはラーメン屋3軒を切り盛りしている。漠然とだが、最期までラーメンに関わる仕事をしていそうな気がするという。

大阪で別の仕事をしていた彼は帰郷した際、両親の営むラーメン屋の店前にお客さんが並んでいる様子を見て、なぜか涙が止まらなくなった。込み上げる熱いものが「店を手伝う」気にさせた話す。

秀登さんは23歳から両親の店を手伝い始めた。彼の描いた未来予想図は、25歳までに技術を覚え27歳までに独立することだった。子どもの頃からラーメンを身近な存在に育ち、調理の勉強までした彼にとって「ラーメンをつくること」は、そう難しいこととは感じなかったのかもしれない。その上、若かった。とんがっていた。小遣いも欲しかった。だから、一人前に「味」すら習得できていないうちから、ラーメン屋の仕事と並行してナイト営業のクラブやスナックに勤務し、「経営」の勉強をした。

両親は店を継いで欲しいと願った。しかし、27歳で彼は独自に「秀ちゃんラーメン(福岡市・警固)」をつくった。「父のとんこつラーメンを超える味をつくる」と思い、味も自分流にアレンジした。こってりととろみのある男性的なスープ。瞬く間に評判の店となるが、しかし、ジリ貧もしっかり経験し、日一日と客足は定着していった。今では「観



先達に学ぶ 職人のこころ

其の二十

皮革修理師

橋本治郎さん

プロフィール

1922年1月30日、博多区千代町生まれ。15歳で靴屋に弟子入りし、18歳から表具屋となる。20歳で軍需工場に志願入社し、後に軍隊へ。いくつかの部隊を経験し、最後はシベリアへ。敗戦の3年後に無事帰還。八百屋、漬物屋、ほんぼん菓子屋、鮎屋、かりん糖屋などを経て35歳、結婚を機に皮革製品の修理店を開業。72歳でクルマの免許を再取得。79歳まで博多祇園山笠千代流れに出ている。

Jiro Hashimoto Profile



他所でできん仕事がいっぱいくるよ。

「とにかくね、人間国宝に値する人ですよ」と推薦人・浜田弘さん（力の源通信23号掲載）職人歴52年の靴職人は言う。靴職人が持て余す仕事まで引き受けるのが橋本さん。靴を始め、バッグやベルト、財布、その他、皮革製品ならほとんどの修理をやつてのける。それらを修理する機械（イタリア製とアメリカ製）までも、故障すれば自分で直す。

「仕事は誰に習ったわけでもないんです。表具屋のとき桃山時代の掛軸や屏風類の補修を専門にやっていたから、時代付けでスプレーを使えるようになったし、軍隊ではシベリアでディーゼル機関の仕組みや役割、理論を身につけました。無縁もわかる

し、変電所で覚えた旋盤やミョーリング、セーパー、ニクロム線づくりなども今の仕事に役立っています。自慢じゃないけど、バッグの留具やバネくらい自分でつくるからね」と、話は昭和と平成を行ったり来たり。雪舟の屏風に、狩野山楽や永徳、俵屋宗達などの絵画にまで手を施した類稀なる御仁である。

話をしながらも、ブランド物のバッグを直す手は止まらない。大正生まれ、81歳の節くれたその手には磁気シールが貼られている。右手には自ら発明した道具、左手には縫い針を操り、ミシンをかけられないカバンの持つ手の部分を縫っている。「オー ストリッチの持ち手が狭すぎるから、持ち

やすくしてほしい」と頼まれたものである。「これはね、把つ手の内部につなぎを入れ、取り付け金具を大きいに替えるんです。中で継ぐには、一回バラして縫い直すんですよ。ミシンが当てられないところでも、いかにもミシンで縫ったように仕上げる。橋本流やけんね。みんな真似できんとよ」とメガネの奥の眼が笑う。

ヴィトンのポーチのファスナーは、取り替えは簡単だが、ブランドのマークを残さねば意味がない。ボルボネーゼの財布の留具も、スナップのマークを取り去ってしまえば、ただの財布になってしまう。「私はね、使う人が喜ぶように修理したいんですよ。上手に手間のかからんように、自分もラクして安く上がるように考えますね」と橋本さん。高級ブランド品を修理に出すのだから、

お客さまだつてそれなりの覚悟はしているはずである。しかし「私はね、一万円以上とつたらいかんと決めとるんです。例えば50万円のバッグでも、3,000円の手仕事は3,000円もらうのがスジ」と、博多ツ子氣質をのぞかせる。

品物によつて故障具合が違うから、都度都度どうすべきかを考えて、修理法を編み出すという。「夜中じゅう寝らんで考えることもあるよ。誰も思い付かんような方法を編み出すのがうれしかった」と、表情はますますにこやかに。「家で休んでいるほうが身体がなまつて歳をとる」そんな。まるで趣味のような、しかし、誰にも真似できない達人芸。「橋本さんじゃないと直せんばい」とお客さまが後を絶たないはずである。

橋本ステッチャー

福岡市博多区千代
3-6-2-114
TEL 092-641-3681





元気印の福岡人

FUKUOKAN
PEOPLE
No.35



— 昨年、「NPOボディパーカッション協会」を立ち上げられたんですね。山田「NPOの活動をとおして、ボディパーカッションという教育教材を全国の先生方に知ってもらいたいと思っています。また、海外への音楽的支援にも取り組んでいきたいですね。アフリカやアジアの国の中には、貧しくて楽器を買ってもらえない子どもたちがたくさんいます。でも、ボディパーカッションなら、楽器を使わなくても音楽を楽しめる。こういう音楽の楽しみ方があることをぜひ知らせたいんです」。

—リズムパーカッションをとおして、子どもたちにどんなことを身につけてほしいですか？

山田「発表会などをすると、自分たちの演奏に、人が拍手しれくれるでしょう。そんなことは、人生のうちでも滅多にないことです。そこに行き着くまでに練習を頑張ったことが評価され、認められる。頑張れば必ず報われるということが、わずかながらでも分かってもらえるとうれしいですね」。

—先生にとっての音楽とは？

山田「言葉とか、国とか、隔たりをなくす大きな力をもっているものです。また、ハンディキャップがあってもなくても、みんなが楽しめる。その意味で、音楽は本当にバリアフリーだと思います。老人ホームの慰問でボディパーカッションを演奏すると、お年寄りは本当に楽しそうにされていますよ。今後は、高齢者福祉のレクリエーションとしても、ボディパーカッションを普及させたいと思っています」。

—今後の目標は？

山田「子どもたちのボディパーカッションは、もともと世界中でほとんど行われていないものでした。だからこそ、いろんな形で展開できたんですね。しかし、今後はそれだけじゃいけない。この活動を継承してくれる人を育てることも、必要だと思っています」。



★NPOボディパーカッション協会 会員募集中★

- 正会員……入会金 10,000円 年会費 5,000円
- 賛助会員……年会費（一口）5,000円
- 研究会員……入会金 3,000円 年会費 2,000円

▼詳細はボディパーカッション協会HPでご案内しています▼

<http://www.body-p.com/index.htm>

TOSHIYUKI YAMADA PROFILE

1954年生まれ、福岡県出身。福岡県久留米市立荒木小学校教諭。NPOボディパーカッション協会の理事として、ボディパーカッションの普及活動に取り組む。著書に「ボディパーカッション入門」「楽しいボディパーカッション1・2」（音楽之友社）。

NPOボディパーカッション協会 事務局

〒830-0059 福岡県久留米市江戸屋敷2-4-33-3
TEL&FAX 0942-32-5738 E-mail : yamada@body-p.com



体ぜんぶが打楽器です。

ボディパーカッション協会理事 山田俊之さん

手を打ち、足踏みをし、体のあちこちを打ち鳴らしてリズムを奏でる。文字どおり体全体を打楽器にして音楽を創造するボディパーカッション。その考案者であり、指導者でもある山田さんは、現在、週に1回、小学生を対象としたボディパーカッション教室を開催している。山田さんの指導のもと、子どもたちは、2000年にNHK交響楽団とも共演。多方面から注目を集めた。

—ボディパーカッションは、ご自身で発案されたものなんですね。

山田「17年前に学校教育の教材として考案した『山ちゃんの楽しいリズムスクール』というリズム遊びが原形です。このリズム遊びが発展して、体全体を使ってリズムを奏でる『手拍子の花束』『大地の響き』といったオリジナル曲が生まれました。人前で披露できるスタイルにするまでには、10年以上かかりましたね」。

—リズム遊びを始められたきっかけは？

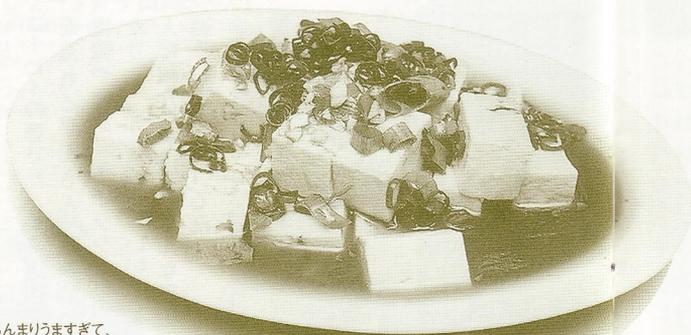
山田「私が受け持つ生徒のなかに、授業に集中できない男の子がいたんですね。何とか彼を授業に参加させる方法はないか。そう思案したときに、彼が音楽好きだということに気づきました。そこで、手拍子を使ったリズム遊びを授業に取り入れてみたわけです」。

—リズムパーカッションに取り組むことで子どもは変わりますか？

山田「まず、表現力が豊かになりますね。自分の気持ちを上手く言葉にできなかった子が、おしゃべりできるようになる。また、みんなで一つのことをやろうとするから、協力しあう気持ちも生まれる。それが、子どもたちにとって、すごくいいようです」。

—先生ご自身に変化はありましたか？

山田「人生が変わりましたよ（笑）。たくさんの人と出会い、NPOまでつくりましたから。こんなになるとは思わなかったし、やめようと思って、もうやめられないですね」。



あんまりうますぎて、
同業者がよく視察に来るとい
涼拌豆腐、一皿700円。

その10

紅葉楼の涼拌豆腐

リヤンパアントーフ

街の
うまかもん

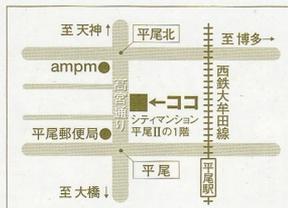
山屋特派員がオススメする

チヨイあやしいアクセントの解説を聞きながら、
女将さんの背中ごしに厨房の中まで覗き込む特派員。
「ナニ ハイッテルッテ？ ラー油と唐辛子、
ネギと塩とサラタ油と醤油、あ、刻んだニンニクもハイッテルネ」。
包み隠さず女将さんは教えてくれる。
ハナ歌なんか歌いながら、陽気にリズムカルに中華鍋を振って楽しそう。
「豆腐にからむこのタレの加減が絶妙で、家では真似できないんです。
ベースは豆腐に醤油だから、日本人の味覚に合うはず。
そこに唐辛子とニンニクが効いて、ああ、たまんない。
身体にいいし……ビールも紹興酒も、どんどんいけますよ」
と、次から次へ、迅速に冷や奴を頬張る特派員。
そんなに焦らなくても、豆腐は逃げやしないのに……
残ったタレがもったいないと、今度は水ぎょうぎを追加する。
生海苔と生のホタテの貝柱が入った女将さんの故郷・青島流の特製餃子。
みんなが持ち帰るからすぐ売り切れる。「ああ、今日はまだあつた!!」と
ベルトの穴をゆるめる特派員であつた。

そろそろ冷や奴が恋しい季節。
最近、とみに紹興酒づいている山屋特派員、
「クセになる、めつぼう旨いアテを見つけた」と
満面の笑みを浮かべている。
その店は高宮通り沿いにある。
二つ並んだ中華赤ちようちんが、前々から通勤途上の
特派員の心に引つ掛かっていたらしい。
店にマメに顔を出すようになってまだ日が浅いものの、
いつもの調子で、肝っ玉母さんみたいな
中国人の女将さんと、すっかり打ち解けている。
この「切る」とこまでなら誰でもできる。
どうやら、秘密はこのタレにありそうだ。



「ホタテは小さいノぼうが、味があって
オイシイの。持ち帰って味噌汁いれれば
言った人イタ。信じられないネ。
デモ、合うねエ……」と都小紅さん。
水ぎょうぎ 1皿(8個)500円



好吃中国菜
紅葉楼

福岡市中央区平尾2-2-21-101
TEL 092-524-0546

■営/11:30~14:00 (O.S.)
17:30~22:30 (O.S.)
■休/水曜



開店から7年目。気取りのない店構えと、気さくで天真爛漫な女将さん(左)。



山屋特派員……某ビールメーカー
に勤務し、国内はもとより海外にま
で「うまかもん」を探し求め、食べ
歩く情報通。神戸出身。

このコーナーでは「あの人」のとおき、福岡のナイススポットを毎回テーマを変えて紹介しています。

【ナビゲータ★平田隆文さん】

1955年4月16日、朝倉郡夜須町に生まれる。コーヒー専門店「カフェ・ド・カップア」店主。NHK福岡文化センターコーヒー講座講師。日本スペシャルティコーヒー協会コーヒーマイスター。

■カフェ・ド・カップア
福岡市中央区警固2-18-13-2F TEL 092-714-7179



よろしければ、ご一緒に。
コーヒーの香りただよう店内で、いつも静かにコーヒーを淹れる平田さん。定期的に演奏会を催したり、書家や作家、ミュージシャンのトークライブを開催したり……、ご自身が「いい」と思ったものを積極的に人に紹介している。そんな平田さんの「お休みの日の過ごし方」を訊いてみた。

『博多座』で歌舞伎に酔う……松緑・菊之助の共演も

皆さまもよくご存知の博多座。開館からそろそろ5年がたとうとしている。その博多座に歌舞伎を観に行くのが、平田さんの何よりの楽しみ。「お酒は嗜みませんが、歌舞伎には酔いたい。年に2回、欠かさず観に行っています」。歌舞伎が始まって四百年の節目にあたる本年。六月の博多座大歌舞伎は四代目尾上松緑襲名披露となる。辰之助さんはもとより、中村富十郎、尾上菊五郎、中村吉右衛門、市川團十郎など豪華な顔ぶれ。歌舞伎ファンには見逃せない。平田さん、今回はどなたとお出かけですか？



空間そのものを 楽しみたい。画廊香月

「絵画、オブジェ……アートに對峙していると自分自身の本来の姿が見えてくる」と、香月のオーナー・森田俊一郎さん。繰り返す日常の連続に、非日常を見出し出したくなる。平田さんはこの画廊に足を運ぶ。けやき通りに面した階段をトントンと登ってドアを開けると、そこは誰にも邪魔されることなくアートに向き合い、自分を見つめる空間。森田さんや来場者との会話も心地いい。
小林健二、安元亮祐、岸田淳平など、オーナーの、安元亮祐、岸田淳平など、好きなアーティストの作品ばかりが展示されている。



考えごとに浸るとき……。カフェ・レストラン 似湖礼

10年、20年、どれくらい前からこの店はあったのだろうかという雰囲気のある店。壁に何点も掲げられた櫻井共和さんのアクリル画が「やあ、いらっしゃい」と言わんばかりに出迎えてくれる。平田さんは、いつもお決まりのカドっこの席で、モノ想いにふける。コーヒー講座のカリキュラムを組んだり、カップアの新商品の構想を練ったり、恋文をしたためたり(?)……。食事のできる喫茶スペース。コーヒー専門店の店主が行く店だもの、お薦めSPOTに間違いなし。



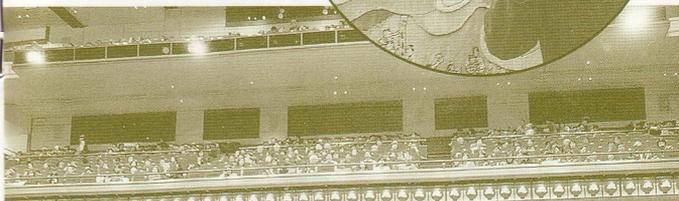
平田さんのお気に入り
和風いっパークセード
1,200円



■博多座
問 TEL 092-263-5858 観劇券の電話予約はTEL 092-263-5555
福岡市博多区下川端町2-1 地下鉄「中洲川端駅」⑦番出口直結
■画廊香月
TEL 092-716-1032 福岡市中央区赤坂3-9-28-2F
営 12:00~20:00 休 月曜日
■似湖礼
TEL 092-741-8568 福岡市中央区赤坂2-4-3 シャトレ赤坂2F
営 10:00~21:00(日・祝は~20:00) 無休



平田さんお気に入りの博多座みやげ「一ひら」のおまんじゅう「二笑」6個入 530円



力の源
オスヌメ
の店

Chikara no moto OSUSUME SHOP

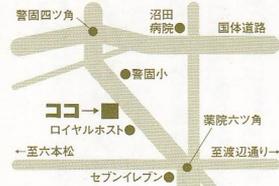


GOETHE HAUS

デリカテッセン ゲーテハウス



今日、ゲーテハウスで調理をするのは二人のドイツ人。30種類以上のハム・ソーセージ、10種類近い生ハムやサラミを担当するのはミルコさん。早朝5時半に出勤し、毎日12種類のサンドイッチ類をつくるのはダニエルさん。二人は、息の合った二人。ドイツ人ならではのプロ意識で、本場の味を食べてもらおうと、ブレのない誠実な仕事に励んでいます。



サンドイッチは12種類。イートイン、テイクアウト、どちらがお好みで。

ゲーテハウス
福岡市中央区薬院2-16-1-3-1F
TEL 092-741-1186
営業 7:30～19:00 休 ありませぬ

創業18年の「ゲーテハウス」、今年の2月に店を改装し、ハム・ソーセージ専門店からフードショップにグレードアップしたのを「存知ですか? あくまで本場のドイツ・スタイルを買きながら、サンドイッチやサラダ等の軽食類も店頭に並べるようになりました。その裏に隠されたドラマ……を聞いてしまい、読者の皆さまにもお知らせしたくなりました。昨年9月のこと。オーナー・長谷川浩さんの元に届いた一通の手紙。「はいけい、私の名前はシュタイネル・ミルコです。ドイツ人、29歳です。中略。日本が好きになりました。三年間、ソセチやハムを作ることを習いました。そのあと六年間、肉屋で働きました。」たどたどしい日本語混じりのミルコさん直筆の手紙。時間をかけて一所懸命書いたことが、ひしひしと伝わってきました。彼の経歴もさることながら、その熱意に深く胸を打たれた長谷川さんは、これを契機とし、「新生・ゲーテハウス」の誕生を決意しました。



ミルコさん(左)とダニエルさん(右)

「ながら、せいがかつを」と思いますが、中略。私は肉やのせんもんがです。三年間、ソセチやハムを作ることを習いました。そのあと六年間、肉屋で働きました。」たどたどしい日本語混じりのミルコさん直筆の手紙。時間をかけて一所懸命書いたことが、ひしひしと伝わってきました。彼の経歴もさることながら、その熱意に深く胸を打たれた長谷川さんは、これを契機とし、「新生・ゲーテハウス」の誕生を決意しました。

もそろそろかげりが見えてきているような気がします。さあ、これからラーメンはどこに行くのか。僕はラーメンも日本蕎麦や寿司のように二極化が進む時代になると思います。これは単純に価格の話ではなくて、お客さんがTPOに応じてラーメン店を選ぶようになるんじゃないかという意味です。これまでラーメンという男っぽいイメージが強かったのですが、そこに女性的なイメージが加わっていく。「がさ」を好んだ男性も、「繊細さ」を求めるようになっていく。だからと言って男っぽさが廃れるわけではない。「がさ」を求める気分の時もある。これからは、ひとつのお店ではなかなか成立しない両極が求められてくるんじゃないでしょうか。なかなか難しくなってきました。要は作り手のアイデンティティやポリシーが、ラーメンやお店づくりにどれだけ反映されるかにかかっていると私は思います。結局「ラーメンは人なり」ってことです。作り手の顔が見えてくる。そんなお店に出会った時、皆さんも楽しくはありませんか? いろんな作り手の顔が見えるラーメン、そんなラーメンがますます目が離せません。



小川 剛プロフィール
おがわ たけし 1963年2月、神奈川県生まれ。青山学院大学在学中、ラグビー部で先輩である現館長の岩岡洋志氏とプレーしたことがきっかけとなり、1991年頃より「新横浜ラーメン博物館」の立上げに関わる。1994年3月、開館当時より広報の仕事に身を投じ、徐々に脂肪を増やしつづける。

ラー博小川の 最終回 行きつ戻りつラーメン行脚



僕の連載も第3回、今回で最終回です。ということで、今回はラーメンの行き先について考えてみたいと思います。二〇一〇年で「ラーメン」という食べ物急速に進化を遂げました。昭和50年代までは味噌、塩、醤油といった「タレの分類」でしか語られなかったラーメンも、昭和60年代から平成にかけての大トンコツブームをきっかけに、ダブルスープだ、魚系だ、トンコツ醤油だ、といった「スープの特徴」で語られるようになり、ラーメンの幅もぐんと広がりました。そして、21世紀。うどんやそばに負けじと自家製麺のお店が着々と増え、ラーメンも「麺の時代」に突入したと言っているでしょう。うどんやそばと違って定義が曖昧で、やり方や格式にとらわれないラーメンは、「なんでもあり」という強みがあります。麺がどんどん進化していけば、スープのバラエティから言っても、ターゲットとする層をどんどん広げていくに違いありません。逆に、たくさんのラーメン屋さん達の努力によって、マスコミが取り上げるネタが尽きず、世はラーメンブームと言われて久しいですが、その追い風



風のつばき

Kaze no
Tsubuyaki

生きていくことは

「ありがとう」さがし

3月16日のことでした。僕は東京へ向かう機内で大きな気付きを得ました。前々から僕の言い続けていた「ありがとう」の意味について。さらに深いところに辿り着けた気がします。

昨年暮れに出した5冊目の著書「河原成美 満五十歳を迎えるの書 風のつばき」の中に、「人生は《ありがとう》に生まれ、《ありがとう》に還る旅」という見出しで書いた件があります。お手持ちでない方のために要約しますね。

昨夏、沖縄にオープンしたラーメン店「琉球新麵 通堂」の開店初日、りよう次グループの社長・金城良次君とスタッフの姿を見ていて気付いたこと。それは、僕は常々「ありがとう」をつくっている。ラーメンの丼に「ありがとう」の気持ちをいっばい詰めて、お客さまに届ける。寿司屋は寿司を握りながら「ありがとう」を握っている。

がとう」の実感をつかみ、ラーメン業界が、飲食業が自分の天職だと腹の底から思うことができました。それぞれの人の持つ個性が、真の「ありがとう」に巡り合ったそのときこそ「天職の目覚め」ではないでしょうか。飲食業、サービス業、販売業、専門職、人によって天職はそれぞれ違うけど、その仕事でなら、迷いもためらいもなくスコンと心から気持ちよく「ありがとう」が言える。その仕事こそ天があなただに巡り合わせてくれた仕事、「天職」だと僕は思うんです。

逆に、初心者だからでも上司や同僚と合わないからでもなく、仕事自体に疑念があり負荷となって、人様に対して心からの「ありがとう」が言えないような仕事は、どんなに「所懸命でも、天職には成り得ないと思う。もつと言ってしまうえば、腹の底から「ありがとう」が言えないような仕事だったら、さっさと辞めてしまえ、つてね。

「ありがとう」の本質を知ること、本当の「ありがとう」を見つけたことが、生きていくことなんじゃないだろうか、としみじみ思った河原です。生きていく上で大切なことはたくさんあるけど、僕は「ありがとう」を柱としたい。

料亭ではお椀の中や皿の上に「ありがとう」を盛り付ける。飲食業に携わる僕らがつくっているのは「ありがとう」なんだ。何かを一所懸命やつて役に立とう、喜ばれようと努め、感動と感謝の中で「ありがとう」を一つでも多く言ってもらうことが、生きる喜びにつながる。

「ありがとう」は善循環につながり、善なる循環は生まれた瞬間から始まっている。「ありがとう」の始まりは、自分がこの世に存在するきっかけをつくってくれたお父さんとお母さん。そして、最後は「おかげさまでいい人生でした。ありがとう」と安らかな笑みを称え、彼らの待つ世界へ旅立っていきたい。人は「ありがとう」に生まれ、いくつもの「ありがとう」に出会い、「ありがとう」に還っていく。

と、書いています。あれから7ヶ月。まるで禅問答のように、何度か何度も「ありがとう」のことを考えました。答えの出ないことを長期的に考え続けていると、ある日ふと「抜ける」ときがありますよね。そんな感じで、わかったんです。「自分は天職に巡り合ったのではなく、ありがとうの本当の意味をつかんだのだ」と。

44歳の終わり頃、僕はTVチャンピオンの収録がきっかけで「あり

そして、言い回しは異なっても、全世界の人の心をつなぐのは「ありがとう」なんだと思います。にっこりと「ありがとう」が言えたら（できればその国の言葉で）、たちまち相手の目の中にやさしさが生まれ、親切な応対をしてくれるようになるんですね。ベトナムや上海、韓国……、最近アジアの国々を訪れる機会が増え、改めて「ありがとう」の深さを感じるようになりました。そんなことを感じ出した頃から、周りに起きる出来事がいっそう輝いて見えるようになりました。コミュニケーションもとりにやすくなってきましたし、「ありがとう」が核になって、善循環、上昇のスパイラルが廻っているのがわかります。やりたいことが、加速を付けてスケールアップしています。「ありがとう」を囁みしめる50歳からの河原成美、応援してください。

Kawahara Shigemi Profile

1952年12月18日、男4人兄弟の末っ子として福岡県に生まれる。1979年、最初の店「AFTER THE RAIN (レストランバー)」をオープン。1985年、ラーメン「博多 一風堂」をオープン。翌年、力の源カンパニー設立。飲食事業に関わるデザインプロデュース、店舗プランニング、コンサルティング業務を展開。2003年、「博多 一風堂」等、現在は25店舗の経営に携る。

力の源通信では、これまでの取材先様からの情報を積極的に紹介していきます。何かお知らせしたいことがあれば、どしどし情報をお寄せください。

情報スクランブル

Yasumoto Ryosuke



— 安元亮祐
— 静けさの中 —

今回の『力の源通信 FUKUOKA 文化 SPOT』にご紹介した『画廊香月』で、安元亮祐氏の待望の個展が開催されます。油彩・アクリル・コラージュ/キャンパス、立体(レリーフオブジェ)約30点。初夏のけやき通り散策と、画廊めぐり、たまにはそんな時間をつくってみるのもいいのでは……。

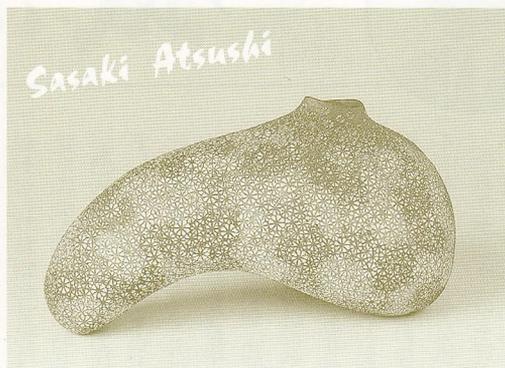
安元亮祐 個展

入場
無料

- 日時 5月10日(土)～6月1日(日)
12:00～20:00 ※月曜休廊
- 場所 画廊 香月 福岡市中央区赤坂3-9-28-2F
TEL 092-716-1032 www.garoukazuki.com

安元亮祐・作家略歴

1954年、兵庫県姫路市生まれ。幼少期、肺炎からくる高熱により耳が聞こえなくなる。小学生の頃から絵に熱中し、画家を目指す。1972年「光風会展」初入選。1995年第27回昭和会展昭和会賞受賞。



北谷の窯
佐々木厚
陶展

『力の源通信』34号でご紹介した陶工、佐々木厚さんの個展が開催されます。象嵌、彫文を中心とした作品約50点が、展示販売されます。

土と炎、そして佐々木さんの情熱がつくりあげた作品の数々から、何かを感じ取ってみませんか?

佐々木厚 陶展

入場
無料

- 日時 6月10日(火)～16日(月)
10:00～20:00 最終日は17:00閉場
- 場所 福岡三越9F 美術画廊
TEL 724-3111 (福岡三越代表)

北谷の窯 TEL092-925-5789

博多こじゃれもん

Hakata Kojyaremon

博多の粋を織り込んだ
ハッピー・アイテム

博多織
ハッピー・コースター
2,000円(税別)



4枚の柄を合わせると、長法被が表れるユニークなコースターを発見。これは、博多名物・祇園山笠で、勇壮な男たちが身につける法被の模様をデザインしたものです。山笠7つの「流れ」を表す柄がパッチワークのように組み合わせられています。福を呼ぶハッピー・コースター。あなたのもとにもHAPPYなことが起きるかも?!

■お買い求めは 天神地下街「増屋」 TEL092-711-1070
その他の取扱店 「増屋」博多駅名店街店・上川端商店街店

トコさん新刊プレゼント!

『力の源通信』の12号の『元気印の福岡人』に登場し、13号～15号ではコラム『博多KYORO²』を書いてくださったトコさんの新刊が出版されました。

タイトル『わたし主義でいく! 女40歳からの脱専業主婦の生き方』は、朝日新聞に2年間連載されたコラム『トコの言わせて—紙上バトル』をまとめた1冊。今回、挿し絵を新たに加え(イラストに添えた文字に、講談社校閲部の誤字脱字チェックが鬼のように厳しく届いたらしい)、書店の平台を賑わせています。

テレビやラジオでお馴染みのトコさん、活字にもトコ節が炸裂。

サイン入りを 20名様にプレゼント!

*この通信の裏表紙住所宛、ハガキかファックス、いずれかでご応募ください。住所、氏名、電話番号をお忘れなく。通信への一言メッセージも書いていただけるとウレシイな。

講談社より定価1,300円(税別)で発売中。
お急ぎの方は、全国の書店にてお求めください。



通信1~34号に登場していただいたところ

店名の最後にある[]内の数字は、掲載の号数をおさしています。

福岡のショップ

- キャプテンサンタアイランド [2]
..... TEL 092-725-5588
- ジャック(アルザス菓子)[4]
..... TEL 092-712-7007
- TINY SWEETS(ファンシーグッズ)[6]
..... TEL 092-713-6638
- 井手精肉店 [8]
- TEL 092-781-7058
- 豆 藤 (八女の豆腐)[9]
..... TEL 092-523-4500
- ドクスピール(木のおもち)[12]
..... TEL 092-542-0550
- フラワームーン(花)[13]
..... TEL 092-731-8783
- ライオンズ ベースボール ショップ[16]
- TEL 092-771-2322
- 鈴懸 本店(和菓子)[17]
..... TEL 092-291-2867
- リメンパー・キルト [17]
- TEL 092-761-4557
- 岩田時計店 [18]
..... TEL 092-741-0045
- 古蓮茶房 [19]
..... TEL 0942-32-4278
- フランス菓子16区 [20]
..... TEL 092-531-3011
- 友納青果店 [20]
..... TEL 092-641-5587
- 柳田茶屋 [21]
..... TEL 092-271-7618
- ダム・ド・フランス(パン) [22]
..... TEL 092-712-3100
- シブタ靴専門店 [23]
..... TEL 092-716-4415
- 酒屋ナカムラ [24]
..... TEL 092-741-7331
- 伊豆本店(酒蔵) [25]
..... TEL 092-771-32001
- ガレージ・シルバーストーン [25]
..... TEL 092-552-8898
- WHY NOT?(インテリア) [26]
..... TEL 092-761-5822
- 株式会社荒木帽子店 [27]
..... TEL 092-281-2120
- LUSH(ハンドメイド・コスメ)[28]
..... TEL 092-263-6768
- スティーパーMCサブライバイク[29]
..... TEL 092-954-0013
- ボーダーライン(中古レコード) [30]
..... TEL 092-734-4198
- 工房我楽堂(家具) [31]
..... TEL 092-734-4198
- ハーヴェストレーベル(バッグ) [31]
..... TEL 092-761-8898
- 博多菓子工房 二鶴堂 [31]
..... TEL 092-710-565-634
- 榎房庵(すずめんたいこ) [32]
..... TEL 092-976-0001
- フロマジューリ-欧グルマン [32]
..... TEL 092-713-5722
- アートハウス1(ヨーロッパ家具) [33]
..... TEL 092-928-3388
- Oro-Gio(時計・宝石) [34]
..... TEL 092-725-7766

九州の元気人&企業

- イングデザイン研究所 [1]
..... TEL 092-531-7234
- ミック工房(建築デザイン) [2]
..... TEL 092-711-9221
- ふくおか経済(経済誌) [4]
..... TEL 092-474-4455
- Kiryu(美容室) [5]
..... TEL 092-732-6900
- 小児歯科はまの [5]
..... TEL 092-551-8080
- フーディアム・トクナガ [6]
..... TEL 092-734-2008
- 額装工房・横山 [7]
..... TEL 092-751-5961
- 財界九州(経済誌) [8]
..... TEL 092-715-1221
- インタークロス(九州ベンチャー大学) [9]
..... TEL 092-781-5252
- しんしょう(理髪店) [10]
..... TEL 092-721-6147
- 玄南荘(茶・給食・飲食事業) [10]
..... TEL 092-822-6201
- カヨシステム [11]
..... TEL 092-522-6112
- トコト倶楽部 [12~15]
..... TEL 092-736-5003
- 岡部はち郎事務所 [13, 16~18]
..... TEL 092-771-8023
- グレイト・ハバ・ヘアーズ(企画) [14]
..... TEL 092-726-1866
- アルゴプラン(コンセプトワーク) [15]
..... TEL 092-751-9128
- 博多左官 浜野組 [16]
..... TEL 092-822-1326
- 九州ラーメン研究会 [16]
..... TEL 092-512-2500
- プランニング秀巧社 [17]
..... TEL 092-712-3292
- 井上和紙処 [17]
..... TEL 0946-25-0517
- ランドプレーン [18]
..... TEL 092-588-2601
- 甲木工房(染織) [18]
..... TEL 092-953-0255
- えころろアートgallery [19]
..... TEL 0977-85-5450
- from guys(美容室) [19]
..... TEL 092-715-4331
- 望月歯科 [20]
..... TEL 092-715-6480
- フロムFタレントスクール [20]
..... TEL 092-752-1511
- 北伊醬油 [21]
..... TEL 092-328-2204
- OFFICE 滝 [21]
..... TEL 092-526-5111
- プラザホテル プルミエ [21]
..... TEL 092-734-7600
- 八女人形会館 [22]
..... TEL 0943-24-5550
- 九州ウオーカー編集部 [22]
..... TEL 092-262-8511
- 奇術の店 西岡 [22]
..... TEL 092-291-3212
- CANDY(ライブハウス) [23, 29]
..... TEL 092-731-4445
- 唐津煙火 [24]
..... TEL 0955-72-4862
- オフィスMOTOKI [24]
..... TEL 092-822-1326
- アトリエときデザイン研究所 [25]
..... TEL 0977-84-5171
- WAVE-G グラス工房 [26]
..... TEL 092-952-2271
- 元気種つと事務局 [26]
..... TEL 092-412-7140
- Windy(GSパブ) [27]
..... TEL 092-714-3738
- 玉樹(博多曲物) [28]
..... TEL 092-651-0469
- グラノ24K(ぶどうの樹) [28]
..... TEL 093-282-2226
- りばあさいどかふんどうふん [29]
..... TEL 092-761-0736
- 高柳利器製造所(鍛冶) [30]
..... TEL 092-291-0613
- 新庄造園 [30]
..... TEL 092-511-3551
- ジャンクリスチャン・プーヴィエさん [31]
..... TEL 092-843-7370
- 伊藤拡工房 [32]
..... TEL 092-861-8705
- 博多人形 にしとう [33]
..... TEL 092-801-2410
- 畑間英一さん [33]
..... TEL 093-961-0440
- 安河内商店 [33]
..... TEL 090-3011-9125
- 北谷の窯 [34]
..... TEL 092-925-5789
- サロン・フルリ [34]
..... TEL 092-525-1308
- 乗馬クラブ・クレイン [34]
..... TEL 092-603-6255

ラーメン

- 新横浜ラーメン博物館 [2]
..... TEL 045-471-0503
- 野方ホープ(東京) [3]
..... TEL 03-3387-2886
- 純 連(北海道・新横浜) [4]
..... TEL 011-824-5655
- げんこつ屋(東京ほか) [5]
..... TEL 03-3393-7981
- 沾(福岡・大野城) [6]
..... TEL 092-552-3826
- 六角家(横浜・東京・北海道) [7]
..... TEL 045-413-0356
- 昇和亭(久留米) [8]
..... TEL 0942-22-6886
- 井出商店(和歌山) [9]
..... TEL 0734-36-2941
- 勝丸(東京・新横浜) [10]
..... TEL 03-5434-5320
- 新福菜館(京都・新横浜) [11]
..... TEL 045-371-7648
- 雷文(東京) [12]
..... TEL 042-722-5567
- 南京千両マリン(久留米) [13]
..... TEL 0942-31-2092
- いのたに(徳島) [14]
..... TEL 0886-53-1482
- 鈴木商店(福岡) [15]
..... TEL 092-734-1155
- 麺屋 武蔵(東京) [16]
..... TEL 03-3796-4634
- 魁龍(北九州・福岡) [17]
..... TEL 093-922-6666
- むつみ屋(北海道・東京ほか) [18]
..... TEL 0126-53-2100
- 支那そばや(新横浜・横浜) [19]
..... TEL 045-471-0503
- でび(東京・横浜・北海道) [17~19]
..... TEL非公開
- 大砲マン(久留米・福岡) [19, 28~32]
..... TEL 0942-33-6695
- こもちゃんラーメン(鹿児島) [20]
..... TEL 0996-32-0794
- がんこ総本店(東京) [21]
..... TEL 0734-36-2941
- マルバララーメン(千葉) [22]
..... TEL 047-382-8853
- 大文字(東京・横浜) [23]
..... TEL 042-796-8110
- ちばぎ屋(東京・仙台) [24]
..... TEL 03-3675-3300
- 中村屋(神奈川) [25]
..... TEL 046-279-3877
- めんちゃんラーメン(福岡) [26]
..... TEL 092-281-4018
- 麺の坊 岩(東京・渋谷) [26]
..... TEL 03-3780-4450
- 東池袋 大勝軒(東京) [27]
..... TEL 03-3981-9360
- くしん軒(横浜・北海道・東京) [28]
..... TEL 045-912-3384
- 八戸麺道 大陸(新横浜) [28]
..... TEL 045-471-0503
- 柳麺 ちぶ屋(東京) [29]
..... TEL 03-3945-3791
- 山頭火(北海道・東京ほか) [30]
..... TEL 0166-25-3401
- 琉球新麺 通堂(沖縄) [22, 30]
..... TEL 098-857-5577
- ラーメンDB大崎裕史さん(東京) [31]
..... TEL 03-3490-7351
- 博多らーめん 虎(福岡) [31]
..... TEL 093-3902-1309
- 道頓堀(東京) [32]
..... TEL 03-3939-6367
- ぶくちゃんラーメン(福岡) [33]
..... TEL 092-863-5355
- 泉ヶ丘ラーメン劇場(大阪) [33]
..... TEL 072-296-4346
- 名古屋・昇龍通り(名古屋) [33]
..... TEL 052-588-5550
- 中華そば屋三吉(名古屋) [34]
..... TEL 052-712-5254

福岡の飲食店

- 前田家の食卓(居酒屋) [2]
..... TEL 092-712-1186
- 福新楼(中華料理) [3]
..... TEL 092-771-3141
- 木楽家(居酒屋) [3]
..... TEL 092-714-0965
- 御 蔵(居酒屋) [4]
..... TEL 092-731-2158
- 両 国(手うちそば) [5]
..... TEL 092-851-0602
- カフェ・ド・カップア(喫茶店) [6]
..... TEL 092-714-7179
- 味の正福(定食) [7]
..... TEL 092-721-0464
- 割烹たぬき(博多鍋) [7]
..... TEL 092-291-0371
- ヌワレリヤ(スリランカ料理) [8]
..... TEL 092-737-7788
- さぬきうどん [9]
..... TEL 092-714-0994
- 河太郎(日本料理) [10]
..... TEL 092-271-2133
- 岩戸屋(鍋料理・すき焼) [11]
..... TEL 092-741-2022
- 香津木(感性日本料理) [11]
..... TEL 092-733-3322
- てしま(串揚げ) [12]
..... TEL 092-712-7791
- 鉄なべ本店(餃子) [13]
..... TEL 092-841-1549
- もり兵衛(焼鳥) [14]
..... TEL 092-721-4056
- ながかわ(ステーキ専門店) [15]
..... TEL 092-716-2057
- たらふくまんま(飯処) [16]
..... TEL 092-713-6056
- 富松うなぎ屋 [18]
..... TEL 0942-26-3608
- AFTER THE RAIN(バー) [20]
..... TEL 092-761-5355
- 地球屋(居酒屋) [23]
..... TEL 092-471-9575
- 能古かもめ(魚食べ処) [23]
..... TEL 092-881-2787
- 楽花生(居酒屋) [24]
..... TEL 092-716-6646
- 圓(まどか・天ぷら料理) [25]
..... TEL 092-552-7043
- 中華季菜 瑠璃山 [26]
..... TEL 092-736-2660
- 北京家庭料理 紅夢 [27]
..... TEL 092-716-8889
- 三木瓜(和食処) [27]
..... TEL 092-735-5055
- 越後屋(京風もつ処) [28]
..... TEL 092-714-6500
- 藤よし(焼きとり) [29]
..... TEL 092-761-5692
- 利花苑(韓国焼肉レストラン) [30]
..... TEL 092-752-8833
- たつみ寿司 [31]
..... TEL 092-715-8139
- 宝雲亭(餃子) [32]
..... TEL 092-281-7452
- SUNSET(レストラン) [32]
..... TEL 092-809-2937
- ハートストリングス [33]
..... TEL 092-262-3136
- bar Eno(バー) [33]
..... TEL 092-734-2284
- 割烹 川田 [34]
..... TEL 092-271-1234
- ハーブキッチン バジスティス [34]
..... TEL 092-606-6237

IPPUDO information

5月のラーメンイベントは…… **新生「郡山ラーメン・源」登場!** みなもと

一風堂西通り店2階「中華麺酒家 五行」にて2ヶ月に1回、全国のラーメン屋さんをお招きして開催しているラーメンの催しです。

◎今回は、福島県郡山市の町おこしを担って誕生した「郡山ラーメン・源」を一麺会、新進気鋭のラーメン3人衆につくっていただきます。

- トクちゃんラーメン 小島進さん
- 正月屋 佐藤大作さん
- 春木屋 郡山分店 手塚英幸さん

福島県に旋風を巻き起こすラーメンとは? どんなラーメンが登場するのか、来た人だけのお楽しみ。



「郡山ラーメン・源」

5月27日(火) 11:00よりスタート

●会場 福岡市中央区大名1-12-61 ●問 TEL 092-762-4445

***250杯限定**
とさせていただきます。

一風堂メルマガ会員様には「ラーメンイベント」や「四季のラーメン」のご案内を自動的に情報をお送りしています。メールマガジン「れんげ堂本舗」へのご入会は、

無料

www.ippudo.com/rengedo.html

<力の源通信34号プレゼント当選者> サロン・フルリ作品展のヘア招待券に当選されたのは、平田美鈴様(福岡市)、飯田みどり様(大分市)、森藤美恵子様(粕屋郡)、岡部久美子様(福岡市)、ほか21名さま

ホーム
ページ

一風堂…… www.ippudo.com

力の源カンパニー…… www.chikaranomoto.com

お便りなどの宛先

〒810-0021 福岡市中央区今泉2-5-28-3F (株)力の源カンパニー 力の源通信編集室あて
TEL 092-762-4445 FAX 092-762-5556

力の源カンパニーの店

力の源通信は一風堂全店に置いてあります

ラ ー メ ン	一風堂大名本店(福岡・大名) …………… TEL 092-771-0880
	一風堂塩原本舗(福岡・塩原) …………… TEL 092-562-5122
	一風堂太宰府インター店(大野城市) …………… TEL 092-504-1555
	一風堂姪の浜店(福岡・福重) …………… TEL 092-895-1155
	一風堂山王店(福岡・山王) …………… TEL 092-436-3310
	一風堂天神店(福岡・天神) …………… TEL 092-738-7061
	一風堂西通り店(福岡・天神) …………… TEL 092-781-0303
	一風堂長堀店(大阪・南船場) …………… TEL 06-4704-7101
	一風堂梅田店(大阪・梅田) …………… TEL 06-6363-3777
	一風堂錦小路店(京都・中京区) …………… TEL 075-213-8800
	一風堂本町通り店(名古屋) …………… TEL 052-269-2412
	一風堂恵比寿店(東京・恵比寿) …………… TEL 03-5420-2225
	一風堂高田馬場店(東京・早稲田) …………… TEL 03-5272-0039
	一風堂明大前店(東京・世田谷) …………… TEL 03-5355-5215
	一風堂駒沢公園店(東京・世田谷) …………… TEL 03-5758-3484
	一風堂五反田店(東京・五反田) …………… TEL 03-5740-7697
	一風堂吉祥寺店(東京・武蔵野市) …………… TEL 0422-23-8186
	一風堂銀座店(東京・銀座) …………… TEL 03-3547-1010
	一風堂六本木店(東京・六本木) …………… TEL 03-5775-7561
	一風堂横浜ポルタ店(横浜) …………… TEL 045-444-2205
一風堂クイーンズイースト店(横浜) …………… TEL 045-227-6305	
一風堂小樽店(北海道・小樽) …………… TEL 0134-31-7688	
一 般 飲 食	りらく(家庭料理) …………… TEL 092-761-8787
	虎的厨房 …………… TEL 092-761-8852
	中華麺酒家 五行 …………… TEL 092-735-4152

一風堂と力の源の飲食店ではスタッフを募集しています。

アルバイト、工場スタッフ、本部スタッフ、来春卒業予定の新卒の方……詳しくは下記までお問い合わせください。

2003年5月1日 発行:株式会社力の源カンパニー TEL 092-762-4445
〒810-0021 福岡市中央区今泉2-5-28ノイラ天神ビル3F 発行人:河原成美